

日本感性工学会 工業デザイン部会

井口 竹喜

株式会社 カンセイTLO

○ 主旨

60年来の高緯度成長の中、生産が過剰になって久しく従来のモノの充足という成長の方向が行き詰まり次の方向を見失った新製品ラッシュを今だに加速し続けている。その結果、値下げしても売れず税対策で新品のまま焼却してしまう「生きたゴミ」や、さらに商品化途上でストップしてしまう「物心共の無駄」を生み出している。その結果、開発する人、生産する人、販売する人、配送する人、消費する人が一連となって混乱し環境、雇用、経済、教育と人々の生活に大きなひずみを生んでいる。そこで今日まで効率の良い生産を支えてきたハードウェア、ソフトウェアに加え、ここで新たに心地よさという感性や心の充足を産む第3のウェア・カンセイウェア（感性価値の創造資源として命名）を加え三位一体で新たな開発が必要とされている。そこで、工業デザイン部会では今までの枠組みを超えてデザイナー以外の多方面のメンバーと共にメンバーそれぞれの気付きと強みを活かし合い、過当競争と無縁の感性価値ある魅力商品を見出すことを目指します。そして従来の売りっ放しの姿勢では無く販売の後も息長く商品を通じてユーザーとのやり取りを通じて、共感し共創することによりユーザーの喜びと作り手の喜びと共に自然環境を含め人々の本当の豊かさを実現しメンバー自らも共に成長し発信し続ける感性開花の主体となる活動を進めていきます。以上の主旨で共に活動していただける幅広い分野の皆さんの参加をお待しています。

○ 活動

1. メンバーはそれぞれの強みを生かし、気付きを共有し共に感性力をアップさせ、感性評価により説得力、提案力を見に付ける。
2. メンバー間の相乗的協業や感性工学を軸にカンセイウェアの活用し感性価値ある新たなスタンダードとなる革新的な魅力商品を生み出す。
3. 感性価値のトータルな知財化（特許+意匠+商標+著作権）により経済価値として、メンバー自身の成果を実のある形で実現し、個人、組織、社会に貢献する。